

# 言語教育研究科

## 履修の方法

### 1. 博士前期課程：英語教育学専攻・日本語教育学専攻

#### (1) 科目の履修方法

- ①博士前期課程の修了要件は、当該課程に2年以上在学して所定の授業科目について30単位以上修得し、かつ、必要な研究指導を受けたうえ、修士論文の審査及び最終試験に合格することとする。
- ②前項の30単位以上のほかに、各専攻の教育研究分野毎の「特別演習」による論文指導を含むものとする。

履修要件		修得すべき単位数
教育研究分野	所属分野	6単位以上
	関連選択	各6単位以上
	各分野共通	2単位以上
計		30単位
研究指導		修士論文作成

※所属分野とは、入学試験において決定した教育研究分野をさす。

- ③他専攻の授業科目は、修得すべき単位数の30単位のうち4単位までを認め、これを超える単位は修得すべき単位数には含まないものとする。
- ④他研究科の授業科目は、修得すべき単位数の30単位のうち2単位までを認め、これを超える単位は修得すべき単位数には含まないものとする。

#### (2) 履修の手続き

学生は、学年の始めに、その学年（年間）に履修する授業科目を決定し、指導教授の承認を得た上で、所定の期間までにWeb登録をしなければならない。履修登録は年1回、4月に行う。

#### (3) 試験

- ①每学期末に、筆答・口頭試験・研究報告もしくは、これらの併用によって行う。
- ②前項のほか、大学院委員会が必要と認めるときは、追試験を行うことができる。
- ③授業に3分の2以上出席しなければ、受験資格は与えられない。

#### (4) 成績の評価

- ①試験の成績は、100点を満点とし、60点以上を合格とする。
- ②成績の評価は、S（100-90）、A（89-80）、B（79-70）、C（69-60）の評語で表す。ただし、最終試験については、合格、不合格で表す。
- ③成績表の交付は、学期ごとに行う。

(5) 学位論文および最終試験

本学学位規程ならびに同細則の定めるところによる。

(6) 修士論文審査料の納入

修士論文の提出の際は、論文審査手数料2万円（製本料含む）を経理課に納入すること。

## 2. 博士後期課程：言語教育学専攻

(1) 履修方法

博士の学位授与要件は、博士後期課程に原則として3年以上在学し、所定の授業科目10単位以上修得し、かつ必要な研究指導を受けた上、外国語検定試験に合格し、中間発表会を含む2本以上の業績を有し、博士論文の審査及び最終試験に合格することとする。

なお、学生は、特定の研究課題に則した問題設定、研究方法、文献検索、分析等の調査研究を行い、この間、指導教員から調査研究の全般にわたって助言、指導を受け、研究成果を提出し審査を受けるものとする。

履修科目の登録、試験、成績の評価、学位論文および最終試験に関しては、博士前期課程を準用する。

(2) 博士論文の指導要領

本課程には、単位としては数えられないが、「言語教育学特別演習」という科目を設置している。

学生は週一回のこの演習に出席して、指導教員の指導を受ける。

この特別演習での論文指導の内容は以下のとおりである。

- ①第1年次…指導教員とよく相談の上、博士論文の題目を決め、研究計画書を5月中旬までに指導教員に提出する。指導教員は、それを受け5月末までに研究指導計画書を作成する。
- ②第2年次…指導教員に5月中旬までに研究計画書を提出し、指導教員は5月末までに研究指導計画書を作成する。指導教員のもと、論文の内容的な検討・充実を図る。そのために、関係文献の精読・データ収集や調査を行う。骨格のできあがった論文は、関係学会等で発表し、学会員の批判ないしはアドバイスを受けることを奨励する。
- ③第3年次…2年次における学会発表に基づき、指導教員の指導・助言を得て論文を完成させる段階である。

(3) 博士学位論文作成（執筆言語）

言語教育学専攻においては、「日本語」または「英語」により作成する。

作成要領は修士学位論文の作成要領を準用する。

#### (4) 学位審査及び授与

##### ①学位論文の申請及び提出

課程修了に必要な単位を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた者は、指導教授の承認を得て、審査の申請を行い、論文を提出することができる。

##### ②学位審査委員会の設置

学位論文の審査は、研究科委員会の中に「学位審査委員会」を設けて行う。学位審査委員会は、指導教授を主査とし、研究科委員会において選出された副査2名以上をもって構成する。なお、論文内容によっては、他大学、研究所等の教員等を学位審査委員会の委員として加えることができる。

##### ③学位論文の審査

学位審査委員会は、学位論文の内容を審査し、合否の判定を行う。

##### ④最終試験

最終試験は、学位論文を中心として、これに関連のある科目について、筆記又は口述により学位審査委員会が行う。

##### ⑤博士論文審査料の納入

博士論文の申請資料、博士論文を提出する際は、論文審査手数料15万円を経理課に納入すること。

##### ⑥審査結果の認定

学位審査委員会は、学位論文の審査及び最終試験の結果を研究科委員会に報告しこの報告に基づいて、研究科委員会は合格者を査定し、課程修了の認定について審査のうえ議決する。

##### ⑦学位の授与

学長は、博士後期課程を修了した者に、博士（言語教育学）の学位を授与する。